



国土を整え、全力で備える

国土交通省  
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism  
Chugoku Regional Development Bureau

## お知らせ

記者発表資料 | 平成30年1月23日

同時発表先： 合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、  
岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、  
山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

## 建設キャリアアップシステム説明会を開催します ～建設業の担い手確保・育成に向けた新しい取り組みを始めます～

中国地方整備局は、以下のとおり、「建設キャリアアップシステム説明会」を開催します。

現在、国土交通省と建設業関係の各団体は、「建設キャリアアップシステム」の今年の秋からの運用開始に向け、官民一体で取り組んでいます。

建設キャリアアップシステムは、建設技能労働者（技能者）の保有資格や現場経験（就労実績）などを、ICカード（キャリアアップカード）を通じシステムに蓄積するとともに、蓄積されたデータを基にした能力評価などで活用を図ってゆくものです。

建設業が将来にわたって、社会資本整備や地域の守り手としての役割を果たしてゆくためには、担い手の確保・育成が必要であり、そのためには、技能者1人ひとりが技能と経験に応じた処遇を受けられる環境の整備が不可欠です。建設キャリアアップシステムの構築は、この一環として行われるものです。

1. 日 時：**平成30年2月26日（月）** 14時30分～16時00分
2. 会 場：広島合同庁舎 1号館附属棟 2階大会議室（広島市中区上八丁堀6-30）
3. 主 な 内 容：建設キャリアアップシステムの概要、メリット、利用方法について
4. 取材について：報道関係者で傍聴を希望される方は、当日会場受付までお越し下さい。

### <問い合わせ先>

中国地方整備局 082-221-9231（代表）：（平日・昼間）

【担当】建政部 計画・建設産業課長 佐々木 高志（内線6121）  
建政部 計画・建設産業課長補佐 古田 勝則（内線6142）

【広報担当窓口】 広報広聴対策官 坂屋 政之（内線2117）  
企画部環境調整官 足立 司（内線3114）

## 会場案内図（建設キャリアアップシステム説明会）

会 場 ： 広島市中区上八丁堀6-30  
(広島合同庁舎 1号館附属棟 2階大会議室)



### 【交通案内】

#### 《バス》

： 広島駅バス乗り場（Bホーム8・9番）から「高陽方面」「可部方面」行きのバスに乗車。  
⇒ “合同庁舎前バス停”で下車。  
※経由地が「合同庁舎前」と示されたバスをご利用下さい。

**公共交通機関の利用にご協力をお願いします。**

### 広島合同庁舎周辺



- ・建設キャリアアップシステムの導入で確認が可能となる、技能者の保有資格及び就業履歴のデータを活用し、個々の技能者の知識や技能と組み合わせた「能力評価基準」を策定する。
- ・この能力評価基準に基づいて技能者を評価する枠組みを構築し、レベルに応じてキャリアアップカードを色分けすることで、技能者の技能や経験に応じた処遇の実現に向けた環境整備を行う。
- ・更に、この技能者の能力評価基準と連動した専門工事企業の施工能力等の見える化を進め、良い職人を育て、雇用する専門工事業者が選ばれる環境を整備する

## 能力評価基準の要素

- 保有資格（キャリアアップシステムに登録される）
- 就労実績（キャリアアップシステムに蓄積される）
- 職種に応じた知識・技能 等

これらを組み合わせて評価

評価基準に合わせてカードを色分け

※カードのカラーはイメージ

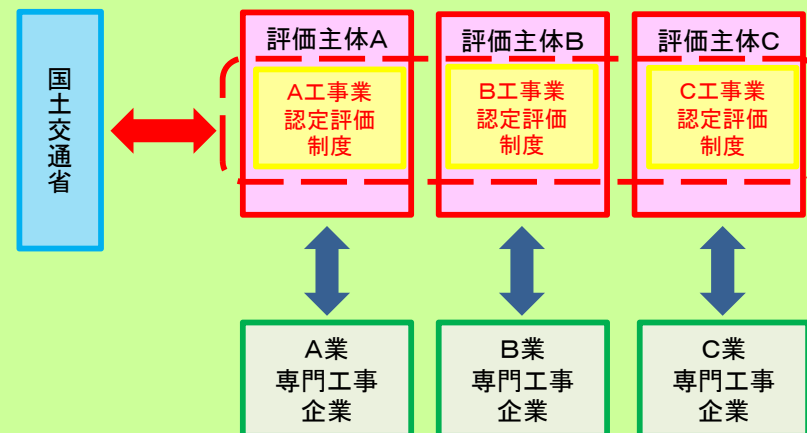


## 専門工事企業の施工能力等の見える化のイメージ

【見える化の対象項目（イメージ）】

- 所属する技能者の人数・評価  
※建設キャリアアップシステムに基づく技能者の能力評価と連動
- 表彰・工事实績
- 建機の保有状況
- 安全性（無事故期間 等）
- 処遇・福利厚生（社会保険等への加入状況 等）
- 人材確保・育成（研修制度 等）
- 地域貢献（災害復旧、地域活動への貢献 等）
- 経営状況 等

（将来的なイメージ）



※評価主体としては、専門工事業団体等が考えられる。  
※各評価主体が行う企業評価の項目や手法についてガイドラインで定める。